

社会資本総合整備計画

神奈川県地域住宅等重点整備計画 (神奈川県地域住宅計画)

神奈川県、横須賀市、鎌倉市、茅ヶ崎市、三浦市、松田町、山北町

平成29年3月(当初)
平成30年3月(第1回変更)
平成31年2月(第2回変更)

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年02月04日

計画の名称	神奈川県地域住宅等重点整備計画												
計画の期間	平成29年度～平成33年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	神奈川県, 横須賀市, 鎌倉市, 茅ヶ崎市, 三浦市, 松田町, 山北町												
計画の目標	人生100歳時代に向けて、全ての県民が安心して、安全で良質な住宅に住み、ともに支えあいながら、魅力あふれ、質の高い住生活が送れる住まいまちづくりの実現 目標1 若年・子育て世帯などが安心して暮らせる住生活の実現、目標2 高齢者の多様な住生活の実現、目標3 安全で良質な住宅ストックの形成と有効活用												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	21,107	A	21,107	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	・子育て世帯における誘導居住面積水準の達成率 子育て世帯における誘導居住面積水準の達成率	31%	%	39%
2	・高齢者や障害者等に配慮した住宅の整備 高齢者や障害者等に配慮した住宅の整備(高齢者の居住する住宅における、2箇所以上の手すり設置、又は屋内の段差解消のいずれかを実施した住宅ストックの割合)	40%	%	46%
3	・PPP/PFI等を公営住宅等の建替えの際の手法として導入した団体数(補助的な指標とする) PPP/PFI等を公営住宅等の建替えの際の手法として導入した団体数(補助的な指標とする)	1団体	団体	5団体

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	H32	H33			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	神奈川県	直接	神奈川県	—	—	公営住宅等整備事業	建替/鶴ヶ峰団地ほか11団地/ 5306戸	神奈川県			■	■	■	8,006	—	
	A15-002	住宅	一般	横須賀市	直接	横須賀市	—	—	住宅地区改良事業等	建替/本公郷改良アパート/PFI	横須賀市		■	■	■	■	3,404	—	
	A15-003	住宅	一般	横須賀市	直接	横須賀市	—	—	公営住宅等整備事業	建替/森崎アパート	横須賀市				■	■	42	—	
	A15-004	住宅	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	—	—	公営住宅等整備事業	建替/笛田住宅/PFI	鎌倉市	■	■	■	■	■	5,639	—	
	A15-005	住宅	一般	茅ヶ崎市	直接	茅ヶ崎市	—	—	公営住宅等整備事業	建替/(仮称)小和田住宅外複 合施設/50戸、香川住宅/52戸	茅ヶ崎市		■	■	■	■	839	策定済	
	A15-006	住宅	一般	三浦市	直接	三浦市	—	—	地域優良賃貸住宅整備事業	(仮)三浦市子育て賃貸住宅	三浦市			■	■	■	1,528	—	
	A15-007	住宅	一般	松田町	直接	松田町	—	—	地域優良賃貸住宅整備事業	新規/町屋地区住宅/28戸/PFI	松田町		■				541	0.93	—

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	H32	H33				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	A15-008	住宅	一般	松田町	直接	松田町	—	—	公的賃貸住宅家賃低廉化事業	地優賃/町屋地区住宅	松田町			■	■	■	■	8	—	
	A15-009	住宅	一般	山北町	直接	山北町	—	—	地域優良賃貸住宅整備事業	建替/水上住宅/40戸（予定） / P F I	山北町					■	■	728	—	
	A15-010	住宅	一般	横須賀市	直接	横須賀市	—	—	地域住宅政策推進事業	PFI事業者選定アドバイザー 一業務	横須賀市	■	■					25	—	
	A15-011	住宅	一般	鎌倉市	間接	個人	—	—	地域住宅政策推進事業	公営住宅集約候補地調査事業	鎌倉市	■	■					12	—	
	A15-012	住宅	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	—	—	地域住宅政策推進事業	公営住宅等除去事業	鎌倉市					■		215	—	
	A15-013	住宅	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	—	—	地域住宅政策推進事業	移転費補償事業	鎌倉市	■	■	■				5	—	
	A15-014	住宅	一般	茅ヶ崎市	直接	茅ヶ崎市	—	—	地域住宅政策推進事業	公営住宅移転費助成事業	茅ヶ崎市			■	■	■		9	—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	H32	H33			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-015	住宅	一般	三浦市	直接	三浦市	—	—	地域住宅政策推進事業	P F I 事業者選定アドバイザリー業務	三浦市		■				5	—	
	A15-016	住宅	一般	山北町	直接	山北町	—	—	地域住宅政策推進事業	地域優良賃貸住宅整備事業（駐車場等）	山北町	■	■	■	■		80	—	
	A15-017	住宅	一般	松田町	直接	松田町	—	—	地域住宅政策推進事業	地域優良賃貸住宅整備事業（駐車場）	松田町		■				6	—	
	A15-018	住宅	一般	松田町	直接	松田町	—	—	地域住宅政策推進事業	公営住宅等除却事業	松田町		■				15	—	
											小計						21,107		
											合計						21,107		

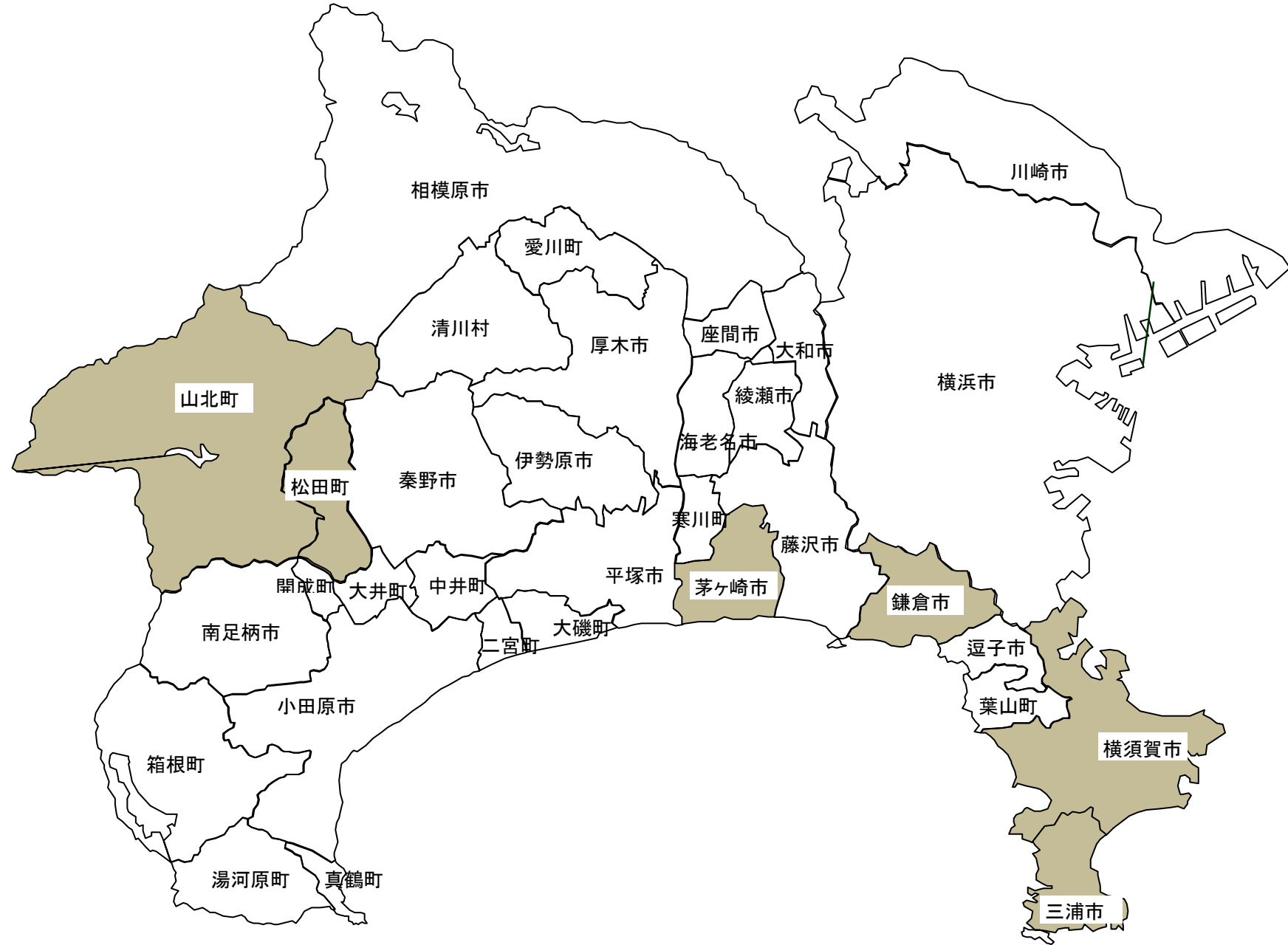
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29				
配分額 (a)	14,881				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	14,881				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	14,881				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d- e- f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画

計画の名称	神奈川県地域住宅等重点整備計画		
計画の期間	平成29年度 ～ 平成33年度 (5年間)	交付対象	神奈川県、横須賀市、鎌倉市、茅ヶ崎市、三浦市、松田町、山北町



交付対象市町	対象事業
横須賀市	公営住宅等整備事業、提案事業
鎌倉市	公営住宅等整備事業、提案事業
茅ヶ崎市	公営住宅等整備事業、提案事業
三浦市	地域優良賃貸住宅整備事業、提案事業
松田町	地域優良賃貸住宅整備事業、提案事業
山北町	地域優良賃貸住宅整備事業、提案事業

事前評価チェックシート

計画の名称： 神奈川県地域住宅等重点整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ★①計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ★②地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 ★③地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 ★④関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ⑤緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ★①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ★②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑦地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
III. 計画の実現可能性 ★①事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 ★②計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 ★③地域住宅計画を公表することとしている。	○
III. 計画の実現可能性 ④地域住宅協議会等、関係地方公共団体等の意見調整の場が設けられている。	○